

飯南サイクリングの軌跡とこれから 飯南ヒルクライム

12年の歴史に幕

平成19年の初開催から毎年恒例となっていた7月の飯南ヒルクライムは、平成30年の開催を最後に終了となりました。

町民の皆さんには長年に渡り、町道のコース利用への配慮や下山パレードでの温かい声援など、さまざまな協力をありがとうございました。多くの選手がヒルクライムを通して、飯南町の魅力を知るきっかけになりました。

飯南ヒルクライムは終了しますが、今後も町内でサイクリングイベントが開催されます。開催の際は、選手への応援や名所の紹介など、引き続きご協力をお願いします。

写真で振り返る飯南ヒルクライム

これまでにさまざまな名場面がありました。その中から、選手の健闘や町民の皆さんとの交流など、印象的な場面を紹介します。



一斉にスタート。県外からも多くの参加がありました(H30(第11回))



山中のコースを疾走する選手たち(H29(第10回))



い〜にゃんも選手たちの応援に駆け付けたにゃ!(H28(第9回))



下山パレード。温かい声援に選手の疲れも吹き飛びます。(H29(第10回))



ゴール地点では、飯南高校生がボランティアとしてお手伝い(H25(第7回))



表彰式。吹き出すシャンパンと笑顔のベストショット(H25(第7回))

やまなみ街道クライムライド
(毎年8月開催)

最長140kmもの山道を走破する過酷なサイクリングイベント(6月8日現在開催未定。道の駅赤来高原を出発し、立久恵峠(出雲市)から雲南市方面へ進み、再び戻ってくるという長い道のりを走り抜けます。

雄大な景色をバックに長い距離を走りぬく

道の駅グルメライドー中国山地
(毎年9月開催)

中国各地の道の駅で美味しいグルメを楽しみながら回るサイクリングイベント(今年度開催中止。町内では、頓原・赤来の道の駅でフルーツやアイスクリーム、ラーメンなどのグルメが振る舞われます。

グルメを満喫して疲れも吹き飛ばす笑顔の選手たち

赤穴瀬戸山城「御城印」の販売はじまる

道の駅赤来高原で7月4日(土)から「御城印」の販売が始まります。価格は一枚300円。

第27代赤穴家当主赤穴憲一さん(下赤名が筆をふるいました。台紙には尼子の居城「月山富田城」御城印と同じ「広瀬和紙」を使っています。



御城印と瀬戸山城



本丸から城下を眺める城主(イメージ写真)

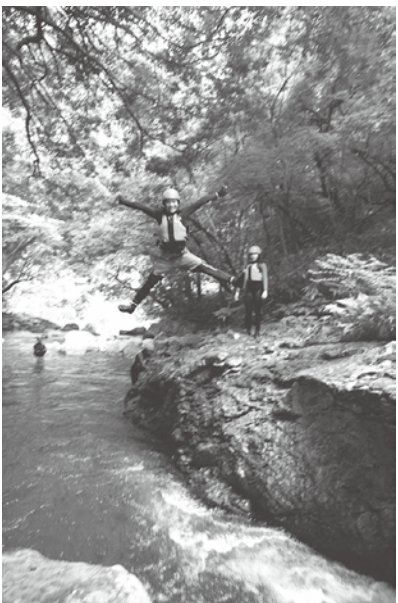
赤穴瀬戸山城は「尼子十旗第四支城」国境の最前線として重要視されていました。これまで銀山街道を訪ねる会や教育委員会の地道な環境整備により訪城者が増え、御城印を求める声が出てきたため、御城印の制作・販売が決まりました。

御城印は、約30年前に松本城で販売され、訪問記念符として人気を集めてきました。現在は、全国100城以上で制作されています。

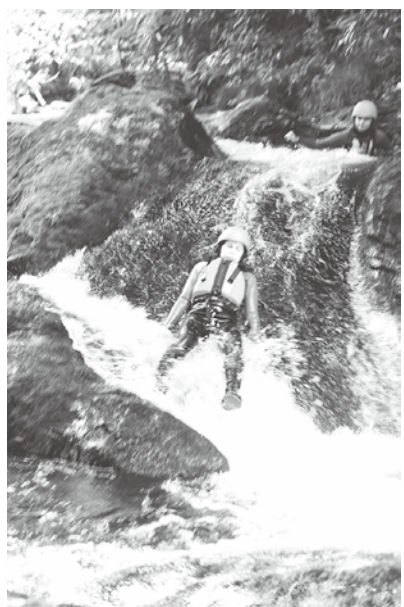
清流に飛び出そう シャワークライミング

源流域の飯南町には、大小さまざまな清流があります。この自然を活かした新しい夏のアクティビティ「シャワークライミング」の季節が始まります。

安全に楽しむための装備を身に付けて、上流に向かって登っていきます。途中途中で天然のウォーター 슬라이ダーや滝壺へのダイブ、水の



浮力の高いライフジャケットを身に付けるので泳げなくても安心



流れに身を任せてスリル満点! 清流なのでお肌がべたつく心配なし

詳しくはこちら



流れに身を任せてゆったり過ごす時間など、楽しみ方は人それぞれ。コースも初級・中上級コースがあり、家族でも楽しめます。

これから始まる暑い夏、飯南町の大自然を全身で感じてみませんか?

※体験に必要な装備は貸し出しします。

■問合せ
(一社)飯南町観光協会
電話769050